

<タイプ1>
 ・後藤新平は大局的な判断に長けていると感じた。死後も名を残すことほど偉大で幸せなこととは感じた。宮崎駿の作品は全編を通して面白く安心感があり、この雰囲気は彼にしか出せないと思った。
 ・水戸黄門の裏話が聞けて良かった。次は坂本龍馬だといいな。
 ・徳川光圀の「食べ物はずらが作り試みるのが一番だ」という名言が印象に残った。
 ・私は事業構想学科だが、今回の講義で「事業」「構想」の意味を学習できた。
 ・後藤新平の「金よりも人を残すことの方が上」刺激を受けた。経営者にとって参考になると思う。
 ・棟方志功さんのように目標となる人を超えることができれば良い理想ですね。

<タイプ2>
 ・後藤新平の復旧ではなく復興させるという考え、都市化をさせるといふ、時代を変える人の考えは違うと思った。
 ・松下幸之助のように経営哲学について学び、家業のお店のためにしっかり考え、成功の道へ進む。
 ・後藤新平は岩手県に行った時に調べてみたい。嘉納治五郎は体が良くないのに柔道をやって凄い。
 ・後藤新平「自治三訣」どこかで聞いたことがある。高校の柔道の授業で始めと終わりに「嘉納先生に礼」をしていた。
 ・隅田川を橋の博物館にするという想像がすごい。
 ・後藤新平が様々な仕事に就いていて素晴らしい。
 ・嘉納治五郎の「人に勝つより自分に勝ちなさい」にとっても共感した。
 ・嘉納治五郎の言葉から、自ら積極的に行動していこうと心から思った。
 ・松下幸之助「運があると、、、」から、「運」といふのは存在し、捉え方によって左右される。
 ・水戸光圀の話が現実の話とつながっている。構想を念に置いて考えていけば長く続く。
 ・松下幸之助「人使いのコツは誠心誠意以外ない。そして長所を見ていく」私は経営者になりたいため今から努力する必要があると思った。

<タイプ3>
 ・後藤新平は日本にとってとても重要で必要な人であったことが分かった。
 ・徳川光圀の大切な歴史の書物が焼けてしまったが、そこから立ち直り作り続けたのは凄い。
 ・松下幸之助の言葉は、着目点、表現の仕方が素晴らしい。
 ・サッカー選手についてレポートを書く。
 ・後藤新平の自らの信念を曲げずに生き進める力をとても欲しくなった。

<タイプ4>
 ・レポートは後藤新平にしようと思う。
 ・歴史上の人物ばかりでつまらない。YouTubeを見るだけなら一人でもできる。理論的根拠があって行動してきた人物を紹介してほしい。
 ・「やるべきこと」を決めて「貫き通す」ことが大切だと感じた。また水戸光圀の修正力も素晴らしいと思う。
 ・歴史博物館について知れた。水戸黄門について歴史から学べるのが良かった。信長について知りたいと思った。

<タイプ5>
 ・後藤新平「日本の歴史に50ページ書いてもらうより世界の歴史に1ページ書いてもらうことを心掛けねばならぬ」この言葉が魅力的だった。嘉納治五郎はオリンピック初参加まで導いてくれた人。日本のスポーツの父であると思った。
 ・柔道をやっていた。嘉納治五郎を調べる。
 ・構想力というのは図解力であると知った。
 ・夏目漱石にしようと思う。物事や人を批判するのではなく、自分が動くと考えを変えれば良いと思い、心が広くなった気がする。
 ・新規の事業を始めたいと考えたときに過去に何をしたら知ることの大切さを感じた。
 ・新幹線に乗って色々なところに旅に出るので、後藤さんの功績がとてもありがたい。
 ・日本人に考える人と努力家が多いと知った。
 ・そろそろ吉田松陰についてまとめる。
 ・嘉納治五郎「人に勝つより自分に勝ちなさい」という言葉が、いいなと思った。

<タイプ6>
 ・嘉納治五郎「時間を最も有効に利用した者に最も立派な仕事ができる」が良かった。
 ・後藤新平は色々な仕事をして仕事師と言われ構想力がある人と分かった。
 ・どの偉人をレポートに書くかすごく悩む。
 ・偉人は少々ひねくれている人が多いが、ひねくれない人をモデルにしようと思う。
 ・宮崎駿のような変わった考え方が必要と感じた。
 ・先生が後藤新平の話をする時、イキイキしていた。後藤新平のことを尊敬し好きだと言うことが伝わってきた。
 ・嘉納治五郎に興味を持った。人より努力をされていてすごい。
 ・後藤新平、アイデアや行動力は見習いたい。天才なのだと感じた。興味を持った。
 ・嘉納治五郎「人に勝つより自分に勝ちなさい」他者との競争も大事かもしれないが、自分を見つめることも大事だということか。
 ・松下幸之助の「成功の法則」を読んで好きになった人のひとり。もう少し詳しく話を聞きたい。
 ・女性について書く。
 ・森光子さんについて書く。
 ・後藤新平は、国内だけではなく国外までの影響力も凄いと感じた。「朗らかな政治家」「アイデアと実行の人」といった印象。
 ・レポートは徳川光圀、エジソンにしようと思う。
 ・「誕生日は、最も粗末な食事でもいい。なぜなら、母を最も苦しめた日なのだから」謝ったことも、お礼を言ったこともない。
 ・嘉納治五郎の言葉は、スポーツをやってきたので、尊敬でしかない。
 ・松下幸之助にしようと思う。
 ・嘉納治五郎は自分に厳しかった。松下幸之助は経営に向いている。考え方を表現する言葉がこんなに浮かぶのは凄い事だと思う。
 ・徳川光圀の火事で資料が焼けてしまう逆境からでも日本の史記を作るため長年にわたりやり抜いた姿が素晴らしい。途方もない作業をやりと決断できる力が私にも必要。
 ・水戸光圀の死後にまで引き継がれる事業は素晴らしい。最初にしっかりした計画があったと思う。

<タイプ7>

- ・板垣退助について調べようと思う。
- ・嘉納治五郎が自分に勝つ方が難しいと言っていて、たしかにと思った。
- ・内村鑑三は「金、事業、思想、さもなくば高なる人生」と言ったが、後藤新平は「人・事業・金」という順番を示した。
- ・目標とする人がいるかいないかは重要なこと。
- ・レポートに書く人が決まった。

<タイプ8>

- ・気になる人物が多くてレポートで誰をやるか決められない。
- ・後藤新平のような思想が好き。
- ・後藤新平は人、事業、金という順番を示した。人は事業を生み、金を作ることができる。
- ・嘉納治五郎の「時間を最も有効に利用した者に最も立派な仕事ができる」が心に響いた。

<タイプ9>

- ・宮崎監督の言葉に深く考えさせられた。
- ・徳川光圀の生きてきた様子を知っているだけで、現代に災難が降り注いだ時にそれをチャンスと生まれ変わるようになると思い、今回の講義は非常に有意義だった。
- ・後藤新平のアイデアは尊敬できる。
- ・尊敬する人物は一人ではなく複数でも良いですか？
- ・今気になっているのは真田幸村。戦国について少し調べてる。
- ・後藤新平から、行動することが大切だと考えさせられた。
- ・私は壁にぶつかるとうすぐに諦めてしまうので、他に案がないか探そうと思う。
- ・松下幸之助を見て、普通だったら後ろ向きになってしまうことを良い方向に捉えて前向きに動いていける哲学的な考え方に尊敬を感じた。

<タイプ?>

- ・今の都市作りが発展しているのは、後藤新平がいたからであると思う。
- ・毎回、印象に残るワードがあって面白い。
- ・後藤新平と徳川光圀に共通しているのは、「情」だと思う。自らの志、構想が明確であり、そこに重点を置いた上で人の心が分かり、後世になっても慕う人が多くなる。ということが分かった。
- ・図解力を磨くことで構想力が増すことが分かった。
- ・水戸黄門の時代劇の背景を知ることができた。
- ・名前だけ知っていた人ばかりだったか、「これをやった人か！」と納得できた。
- ・後藤新平は天才。発想、取り組み、全て面白く心ひかれた。
- ・嘉納治五郎の精神力の強さが凄いと思った。
- ・後藤新平の話聞いて、物事の捉え方には様々な可能性があると感じた。
- ・次の年号を当てるのは不可能だと思う。
- ・偉大な人達は練習量がすごい。私も自分の伸ばしたいところに対して、そういう気持ちを持って取り組みたいと思った。
- ・人づくりこそが、最も価値が高い。
- ・海外で大きな影響を与えた人物に興味を持った。具体的には、起業家、経営者としてビジネス関連で成績を残した人物について調べたい。

- ・水戸黄門が、歴史の書物を探す旅の話だなんて思ってもいなかった。
- ・ジブリの宮崎駿監督について書きたいと思った。
- ・どんな困難にも立ち向かう、乗り越える大切さ、自己利益=他人の利益 という考え、全ての事象が他人と繋がる。後藤新平が100年前に「東京を世界に通用する大都市にする」という事業構想と実行力、これを見るとしっかりとした考えと計画と意志があれば可能であると思った。
- ・宮崎駿監督の感性は、あの人にしかないもので改めてすごいと感じた。
- ・松下幸之助の言葉は、自然と出てきていながらも表現豊かで人間としてとても素晴らしいことだと思った。私も与えられた運を育て上げられる人になりたい。
- ・今日紹介された人は皆、勉強家で努力を怠らない人たちで、すごいなと思った。
- ・後藤新平は、沢山のことをやっていて、とても為になった。
- ・嘉納治五郎の「自問を有効活用した者こそ勝つ」自分の人生観に合っているものだった。
- ・小倉昌男さんを調べようと思う。